

同好会紹介文原稿（県支部 HP）

「東海村太極の会」

当会は平成元年に榎田師範を中心に発足し、現在は塙（前）会長、清水会長等の役員と一般会員一同で週1度の定期練習を軸に活動しています。平成23年3月の大地震の時は会場としていた総合体育館が閉鎖になりしばらく活動を中止しましたが、その後村内のコミセンなどで練習を再開し、通常稽古の他に親睦旅行や一泊研修会、また宮城県のグループや海外との交流も含めて楽しく太極拳を学んでいます。時には太極拳の根本、陰陽の根源である「太極」に触れる研修や易の勉強なども行い、エニースリーや百花拳あるいは推手や鞭杆などにもトライしています。平成20年には発足20周年記念事業として本会のテーマ曲「虚空」が作られCDにもなりました。平成23年から25年にかけては『太極』誌上に榎田先生の「ワシントン通信」が連載され好評を博しました。当会では今後も「ゆったり、ゆっくり、長く続けよう」を合言葉に楽しく太極拳を学んでゆきたいと思います。

「潮騒をとほくに聞きてゆるやかに舞う太極の花芯の思ひ」(榎田先生詠)



練習風景